

ひみのふくし

1

2022 Jan
No.401

企画・発行

社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会

〒935-0025 富山県氷見市鞍川1975

TEL 0766-74-8407

<http://www.himi-shakyo.jp>

この広報誌は皆さんからの会費、
共同募金の助成金により発行
されています。



謹賀新年

「新しい年の幸福を願って上庄産の門松づくり」

上庄公民館の「門松づくり」が行われました。泉在住の新井郁夫さんが講師を務め、参加者が思い思いの門松を作りました。新井さんは退職後、門松づくりを教わり、自分の技を磨いてきました。

竹は七分一や上田の竹林から伐採し、南天は地区の方が、葉牡丹は新井さんが、心を込めて育てました。参加者は、地区のお宮に飾る門松も作り、上庄産の門松が地区の参拝者を迎えます。

♡CONTENTS♡

- ◆いのちのバトン …2ページ
- ◆赤い羽根共同募金レポート
- ◆教えて! 介護保険 …3ページ
- ◆いいね! 地区社協
- ◆各種お知らせ …4ページ

帰省中の方も必見!

備えて安心

いのちのバトン

皆さんは、「一人暮らしをしている親が心配」、「親と同居しているが、仕事に行っている間にもしもの事があつたら」と不安を感じたことはありませんか。高齢者に限らず、障害のある方や子どもなど、家族に何かあつた時の対応に悩まれている方は多いのではないのでしょうか。

今回は、そんな不安を解消する取り組みの一つ、「いのちのバトン」(以下バトン)を紹介します。

こんな時に活用されます!

救急搬送時の対応に

自宅で倒れた際、かけつけた救急隊や搬送先の病院が活用します。バトンに書かれた内容は、適切な処置を行う上で貴重な情報となります。

災害時の避難支援に

地震や豪雨、豪雪など、災害が発生した際の支援に活用します。地区によっては、いのちのバトンの情報も参考に、災害時の避難支援を検討しています。

日頃からの見守りに

緊急時だけでなく、日頃の地域福祉活動にも活用します。地域で見守りをする事で、ちょっとした変化や困りごとに気づくことができます。

「いのちのバトン」とは



緊急連絡先や病歴、飲んでいる薬などの医療情報を記載・共有し、筒状の容器(バトン)に入れておくことで、救急時や災害時、地域福祉活動などに役立つ取り組みです。

市内各地区社会福祉協議会がバトンの普及を進めています。

〈バトン設置の3ステップ〉



※個人情報は厳重に管理され、必要に応じて救急隊や病院、地域の福祉関係者、福祉専門職などと共有されます。

既にバトンを入れている方も確認してみましょう!

いのちのバトンに記載した情報は、日々変わっていきます。古い情報のままでは、いざという時に活用することが難しくなります。定期的な情報を見直して、更新をしていくことが大切です。

バトンの情報に変化がないか、住民へ更新を呼びかけている地区もあります。バトンの設置や更新を希望される方は、各地区社会福祉協議会または、氷見市ボランティア総合センターまでご連絡下さい。



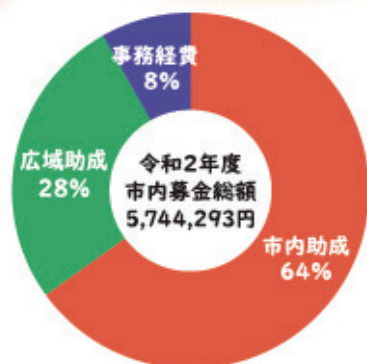
住民へバトンの設置を促す地区社協役員

Information

氷見市ボランティア総合センター

〒935-0011 氷見市中央町12-21 (氷見市いきいき元気館内)

TEL:74-1800 FAX:74-8055 受付時間 8:30~22:00 休館日 12月29日~1月3日



令和3年度の赤い羽根共同募金の使途

- 市内22の福祉活動に助成
- 県内広域の福祉活動への助成や災害時に備えた積立
- 募金活動に必要な募金箱やグッズの購入経費、文書印刷経費等



赤い羽根共同募金レポート



市民の皆さんから寄せられた赤い羽根共同募金がどのように役立てられているかをご紹介します。「赤い羽根共同募金レポート」を今号から掲載します。現在、令和2年度の赤い羽根共同募金で集められた募金を配分した活動が展開されています。今回は氷見市社会福祉協議会の事業をご紹介します。

1 広報「ひみのふくし」の発行

氷見の福祉の情報を住民の皆さんにお伝えするこの広報紙を毎月発行し、全戸に配布しています。

2 買い物・外出支援活動

車での外出が困難な住民に対して、地域が行う外出・移動支援活動に必要な車両を提供しています。また、寿養荘利用者を対象にした買い物ツアーを毎日実施しています。



寿養荘から買い物に出発!

3 地域体験活動

市内の親子を対象に、氷見の豊かな海に触れ合う釣り体験の教室を実施しています。



早朝の海で大物を狙え!

4 野外サバイバル体験事業

市内の親子を対象に、氷見の里山の自然と触れ合うサバイバル体験教室を行っています。



のこぎりで伐採だ!

Information

氷見市共同募金委員会

〒935-0025 氷見市鞍川975(氷見市社会福祉会館内)
TEL:74-8407 FAX:74-8409



教えて! 介護保険



父の足が弱くなったのか、買い物に行ってもすぐに疲れてしまい、何度も休むようになりました。そのためか、外出を嫌がるようになり部屋にこもってしまい困っています。知人からデイサービスを利用したら良いと聞きましたが、どんな手続きをしたらよいですか?

A

デイサービスや訪問リハビリなどの居宅サービスを利用する時には「要介護認定」を受ける必要があります。申請窓口は、氷見市役所 福祉介護課です。または、これまでこのコーナーで紹介してきた市内の居宅介護支援事業所で代行申請することもできます。

高齢者の方は「人に迷惑をかけたくない」という気持ちを持たれることが多く、このような事がきっかけで外出の機会が減ってしまい、身体能力が短期間で低下することもあります。

手続きの方法、利用できるサービス等について、お気軽にご相談ください。



氷見市役所
福祉介護課
介護保険担当

氷見市鞍川1060番地
TEL:74-8066

♥ いいね! 地区社協



⑦ 布勢地区社会福祉協議会(山下茂昭会長)

布勢地区社会福祉協議会では、「ケアネット活動」や「いのちのバトン」の設置、「ふれあいランチ」等の他に、「健康教室」や「レクリエーション教室」(健康づくりボランティアと共催)、みどり保育園で園児と保護者、地域の高齢者が交流する「三世代交流会」(神代地区社協、仏生寺地域づくり協議会と共催)等の継続的な活動をしてきました。また、「いのちのバトン」は平成25年の設置以来、毎年一斉に更新しており、ケアネット活動との連携や普及に取り組んでいます。令和2年度からは、氷見市の安心生活創造事業のモデル地区指定を受け、住民アンケートを実施しました。2年目の現在は、自治振興

委員、民生委員児童委員、ボランティア団体や推進委員、地区社協事務局が集まり、今後の布勢地区を見据えて、どのような取り組みが必要なのか検討会で協議しています。アンケートや検討会では、必要な取り組みとして、「子どもや高齢者などが気軽に集える場所」や「気軽に相談できる機能」等の意見が出され、令和4年度からの実施に向け構想を練っています。

山下会長は「今後も地区社協活動を充実させ、地域の福祉に関心を持つ人を増やし、地区住民が布勢地区に住んでいて良かったと思える地区を作っていきたい」と強く話されました。



私たちも社協を応援しています!

令和3年11月1日~30日受入分
紙上を借りて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

【福祉基金】 匿名 1,000円
【ボランティア寄付】 匿名 1,000円

各種寄付を受け付けています

寄付の種類	使いみち
福祉基金	地域の見守りや支え合い活動等の小地域福祉活動の推進や、高齢者・障害者・児童等各種福祉団体の育成支援など
氷見善意銀行	各地域の安心生活創造事業への助成金や生活困窮者の自立支援など
ボランティア寄付	ボランティア活動者の育成、福祉教育・ボランティア学習の推進など
一般寄付	市社会福祉協議会への寄付として、地域福祉を推進する事業運営費

その他、福祉団体等への寄付(寄付金、寄付物品を問わず)のご相談もお気軽にお問い合わせください。

Information 氷見市社会福祉協議会
〒935-0025 氷見市鞍川975 TEL: 74-8407

放送情報 たくさんの笑顔に出会える30分!

ボランティアだより

氷見市ボランティア総合センターでは、ひみちゃん9(氷見市広報番組9ch/09ch)にて、ボランティア情報番組を放送しています!(年4回) 今月は下記の日時で放送されます。

2022年1月16日(日)~1月22日(土)
①10時~ ②15時~ ③20時~(各30分)



今月の表紙レビュー

上庄公民館「門松づくり」



オリジナルの門松と一緒に記念撮影。男性が多く参加する2019年度から続く上庄公民館のイチオン行事です。(写真は令和2年度の様子)